

いわき支部だより

発行責任者:いわき支部長 柴田昭浩

発行日:平成23年6月27日(月) 平成23年度 第1号

1) 支部長あいさつ



このたびの東日本大震災で、お亡くなりになられた方々とご家族の皆様から哀悼の意を表します。また、被災された皆様から心からお見舞いを申し上げます。

福臨技では東日本大震災対策本部を4月1日から呉羽総合病院内に設置し、いわき支部も全面的に協力して会員の安否確認、家屋の損壊状況、施設の損壊状況を逸早く確認し、先ずは会員が全員無事である確認を得て胸を撫で下ろしました。しかし、この震災が我々にもたらしたのは地震のみならず津波、原発事故、風評によって震災後から何もかもが一変した現況でした。

その後の懸命な復旧活動で今日がありますが、その爪痕はあまりにも深く、なかなか消えうせそうにもないのが本音です。しかし、このような事態の時こそ我々は協力し合い、助け合いながら、『がんばっぺいわき』で立ち上がる時と考えます。今後も、いわき支部は福臨技と力を合わせて、会員の為になれる活動を続けてまいります。どうぞご協力をお願いいたします。

2) 平成23年度いわき支部総会第1号～8号議案承認について

震災によって支部総会が開催されなかったため、会員の皆様に議案書を配布しご意見をおうかがいしたところですが、期日までに異議はありませんでした。よって、5月11日の支部役員会にて議案の承認を確認いたしました。

3) 平成23年度いわき支部役員

支部参与	山崎美一	自宅
支部長	柴田昭浩	かしま病院
副支部長	帯施 晃	小名浜生協病院
副支部長	平山善雄	微研東北中央研究所
事務局長	森 菊夫	磐城共立病院
副事務局長	蛭田留里子	磐城共立病院
学術部長	木田陽子	松村総合病院 (生涯教育兼務)
副学術部長	鈴木尚子	松村総合病院
会計部長	菱川恭子	かしま病院
幹事	遠藤一良	保健衛生協会いわきセンター
幹事	木田譲仁	保健衛生協会いわきセンター
幹事	下山田浩美	呉羽総合病院
幹事	鈴木きよ子	微研東北中央研究所
幹事	遠藤みどり	福島労災病院
幹事	大西人実	磐城共立病院
会計監査	河村幸江	呉羽総合病院
会計監査	新藤吉治	福島労災病院

いわき支部学術部から7月のご案内

- 1)輸血・免疫血清
「症例から学ぶ輸血の知識」
日時:7月27日(水)18:00～
場所:江東微生物研究所 研修室
講師:福島県赤十字血液センター
高木 勝宏 技師

4) 第1回教養講座 「薔薇のお話」



「ばらとお花の小さな森」入口



やきとりの煙に包まれた会場

今年度、最初の催しとして、6月11日（土）午後2時から「薔薇のお話」を開催しました。場所は、平赤井「ばらとお花の小さな森」、園長の帯施 晃氏（いわき支部副会長）を講師としてお迎えしました。朝には雨が降り天候が心配されましたが、次第に晴れ間が見えバラの花もあざやかさを増していました。

参加者はそれぞれ、定番のやきとり、おにぎり、たいやきで腹ごしらえをした後、バラ風呂用の花摘みをしました。園内には100種類のバラのほか、ふだん目にしない珍しい花も植えられていて目を楽しませてくれました。



最後に、帯施氏によるバラの歴史、種類による香りの違い、名前の由来などユーモアをまじえて講演がありました。参加者からはバラの手入れ、追肥の方法など多くの質問も出ていました。会員一同、笑顔のたえないひと時でした。



講演の様子（参加総数29名）



摘んだバラを選んでいきます

本号およびバックナンバーは、福島県臨床衛生検査技師会ホームページいわき支部からご覧いただけます。

<http://www.fukushima-amt.or.jp/>